

事業番号	05 02 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	救命救急医療対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課		
		実施期間	S54 ~	E-mail	iry@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持						
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実						

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】	<ul style="list-style-type: none"> 救命医療体制の充実に不可欠である救命救急センターの運営状況は、慢性的な赤字状態にある。 全県をカバーする広域救急搬送体制の確保のため、ドクターヘリの運航が効果的である。 適切な救急医療を提供するためには、医療施設・設備の整備を行う必要がある。 平成15年以降の救急救命士による処置範囲の拡大に伴い、その技術や知識の向上が必要である。 東日本大震災や熊本地震等の課題を踏まえ、災害時における医療提供体制の充実強化を図る必要がある。
	【目指す姿】	救命医療提供体制及び災害時の医療提供体制の確保
	【実施内容】	救命救急センター運営支援、ドクターヘリ運航経費助成、病院施設・設備整備経費支援、長野県DMAT養成研修 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	救命救急センターの充実度評価A以上の割合	%	100	100	→	100	→	100	達成
2	気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の累計受講者数	人	256	296	↑	332	↑	280	達成
3	長野県DMAT養成研修修了者数	人	350	350	→	392	↑	382	達成
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額		36,227	
	当初予算額	969,619	1,121,850	1,095,718
	補正予算額	-89,131	-145,929	-251,426
	合計(A)	880,488	1,012,148	844,292
	うち一般財源	420,053	390,689	424,559
決算額(B)		851,773	965,110	809,931
職員数(人)		2.26	2.21	2.21

成果指標及び目標値の設定理由	<p>1.救命救急センターの充実度評価A以上の割合:100%を維持 ※目標値:昨年度と同様の割合を設定</p> <p>2.気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の累計受講者数:気管内チューブによる気道確保を行う際に必要な知識技能を維持するため ※目標値:R1年度実績に基づき設定</p> <p>3.長野県DMAT養成研修修了者数:大規模災害発生に備え、DMAT隊員の必要数を確保するため ※目標値:R1年度実績に基づき設定</p>
達成状況の分析	<p>1.厚生労働省が実施する救命救急センター充実度評価の結果、全7施設中2施設がS評価、5施設がA評価となり、目標を達成した。</p> <p>2.気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の累計受講者数は332人となり、目標を達成した。</p> <p>3.長野県DMAT養成研修については、42人が研修を修了し累計の養成研修修了者は392人となり目標を達成した。</p>

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 救命医療対策費施設・設備整備事業による救命医療機関への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・病院群輪番制病院の施設・設備整備等に対する支援 ・医療施設等の耐震化又は補強等に対する支援 等 ✓ 災害医療体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・DMAT体制整備のための連絡会を開催(R3.5.11開催 ほか) 等
------	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な医療救護活動のため、メディカルコントロール体制の充実強化を図る必要がある。 ・災害時における円滑な医療救護活動のため、DMATなど医療チームの派遣体制の整備、関係機関間の連携強化などを図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防職員を対象とした講習の実施などにより、引き続き、救急医療提供体制の確保を図っていく。 ・災害発生を想定した訓練の実施・支援、DMAT養成研修の充実などにより、災害時における医療提供体制の確保を図っていく。

事業名	救命救急医療対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	救急緊急医療費損失補てん事業	2,363 千円	2,363 千円	2,363 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	救急緊急医療費損失補てん事業	補助金	医療機関が救急医療を提供した結果、未収となった医療費に対し補助を実施(13病院)

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	広域災害・救急医療情報システム運営事業	40,789 千円	39,927 千円	36,048 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	広域災害・救急医療情報システム賃借料等	直接	システムの賃借及び運用に係る必要経費

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	長野県救急医療機能評価委員会運営事業	247 千円	0 千円	0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	救命救急センターの機能評価	直接	新型コロナウイルス感染拡大防止により開催中止

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	救命救急センター運営費補助金	218,270 千円	196,530 千円	221,987 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	救命救急センター運営費補助金	補助金	救命救急センターの運営費に対し補助を実施(4施設)

事業名	救命救急医療対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	ドクターヘリ運航事業	501,114 千円	505,490 千円	517,544 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	ドクターヘリの運航	補助金	ドクターヘリの運航に要する経費を助成(2件 517,536千円)
2	電波利用料負担金	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料を支出

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	救急医療対策費施設・設備整備事業	81,349 千円	218,271 千円	28,260 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	救急医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	(1)病院群輪番制病院として必要な施設・設備整備を行う事業者に対し補助を実施(6施設 17,929千円) (2)地域災害拠点病院として必要な施設・設備整備を行う事業者に対し補助を実施(2施設 9,820千円) (3)非常用自家発電設備等の設備整備を行う事業者に対し補助を実施(1施設 511千円)

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
7	長野県メディカルコントロール協議会	448 千円	388 千円	289 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	県メディカルコントロール協議会・部会の開催	直接	新型コロナウイルス感染拡大防止により開催中止
2	気管挿管再教育講習の実施	直接	気管挿管再教育講習を1回実施
3	ビデオ喉頭鏡追加講習の実施	直接	ビデオ喉頭鏡追加講習を2回実施
4	県メディカルコントロール講習会の開催	直接	新型コロナウイルス感染拡大防止により開催中止

事業名	救命救急医療対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
8	災害医療体制整備事業	7,193 千円	2,141 千円	3,440 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	災害・救急医療体制検討協議会等の開催・運営	直接	DMAT連絡会議を開催(2回)
2	災害医療研修会の実施	委託	災害医療について広報啓発を実施
3	長野県DMAT養成研修の実施	委託	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成する研修を実施(1回)
4	各種訓練への参加	補助金	政府主催総合防災訓練へ参加する者に対し経費の補助を実施
5	DMAT活動保険料	直接	DMAT隊員として派遣される者に係る傷害保険料を支出
6	災害時通信体制の整備	直接	・災害時情報伝達研修を実施(1回) ・災害時通信体制に係る衛星携帯電話(保健福祉事務所10台、県庁2台)の使用料を支払
7	航空搬送拠点臨時医療施設(SCU)の運用体制の整備	直接	SCU用医療機器の点検を実施